

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 30. 5. 30 第 196 回国会第 18 号

5 月 30 日（水）、第 18 回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・齋藤農林水産大臣、磯崎農林水産副大臣、堀井外務大臣政務官、野中農林水産大臣政務官、福田防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

神田憲次君（自民）

- ・今国会に提出された都市農地の貸借の円滑化に関する法律案において、生産緑地地区の区域内の農地を対象としている理由を伺いたい。
- ・都市農地に関し、平成 30 年度税制改正において講じられた措置の内容を確認したい。
- ・所有者不明農地問題の抜本的解決に向けて、政府はどのような取組を進めているのか。

江田康幸君（公明）

- ・C L T（直交集成板）の普及促進のための農林水産省の取組について伺いたい。
- ・木質バイオマスの利活用促進に向けた農林水産省の取組の方向性を確認したい。
- ・木材のサプライチェーンの構築を加速化させるため、農林水産省はどのようなことに取り組んでいるのか。

川内博史君（立憲）

- ・硫黄山噴火による農業被害の現状について、農林水産大臣の認識を伺いたい。
- ・築地市場の豊洲移転に係る認可の手続を確認したい。
- ・築地市場と豊洲市場とを両立させる旨の小池東京都知事の方針に対する農林水産大臣の見解を伺いたい。

大河原雅子君（立憲）

- ・マイクロプラスチックによる海洋汚染について農林水産大臣はどのように認識しているのか。
- ・中国が廃プラスチックの輸入を禁止したことによって、我が国にどのような影響が生じているのか確認したい。
- ・廃プラスチックの発生抑制に向けた農林水産大臣の意気込みを伺いたい。

近藤和也君（国民）

- ・スルメイカの漁獲量減少や価格上昇に対する農林水産大臣の見解を伺いたい。
- ・大和堆において違法操業を行う北朝鮮船に対する取締体制について伺いたい。
- ・北朝鮮の違法操業によって被害を受ける漁業者に対して国として支援を行うべきではないか。

関健一郎君（国民）

- ・農業分野で I C T はどの程度活用されているのか。
- ・新規就農の加速化に向けて、I C T をどのように活用していくのか。
- ・成人までに農林漁業体験（田植え経験）を行っている人はどの程度いるのか。

大串博志君（無会）

- ・諫早湾干拓関係訴訟に係る和解協議において提案している基金による支援等は、有明海の再生に資するものか。
- ・諫早湾干拓関係訴訟に係る和解協議において有明海の再生に資すると明確に示せない基金等による和解案を提案する理由は何か。
- ・諫早湾干拓関係訴訟において開門派の漁業者に直接的に資する和解案を提案すべきではないか。

田村貴昭君（共産）

- ・諫早湾干拓関係訴訟に係る和解協議において提案している基金の運用主体はどこか。
- ・国連で採択された「家族農業の 10 年」について、農林水産大臣はどのように評価し、我が国農政に活かしているのか。
- ・小規模・家族農業を振興するためには政府による介が重要とする世界の潮流に、我が国の米政策は逆行しているのではないか。

森夏枝君（維新）

- ・京都市における加工食品の販売期限延長の実証実験に対する農林水産省、消費者庁の見解はどのようなものか。
- ・食品ロス削減の意義について消費者の理解を向上させる

べきではないか。

- ・福島県産農林水産物の風評被害対策に今後どのように取り組んでいくのか。

2 農薬取締法の一部を改正する法律案（内閣提出第 50 号）

- ・齋藤農林水産大臣から提案理由の説明を聴取しました。